

ポーランド政治・経済・社会情勢

(2019年5月16日～2019年5月22日)

令和元年(2019年)5月24日

H E A D L I N E S	
政治 欧州連立による行進の実施 モラヴィエツキ首相による新たな社会政策の発表 欧州議会選挙に関する最新の政党別支持率調査 アンジェイチャク統合参謀長のV4参謀長会合出席 キスカ・スロバキア大統領のポーランド来訪 モラヴィエツキ首相, ベルギーを訪問 チャプトヴィチ外相, ヨルダンを訪問 ギャラガー・バチカン外務長官のポーランド来訪 チャプトヴィチ外相, ウクライナを訪問 ソロフ国家安全保障局長官のシチリア訪問	<p>【お願い】3か月以上滞在される場合、「在留届」を大使館に提出してください。大規模な事故・災害等が発生した場合、所在確認・救援の根拠となります。</p> <p>問合せ先:大使館領事部 電話:26965005 Fax:5006 各種証明書, 在外投票, 旅券, 戸籍・国籍関係の届出についてもどうぞ。</p>
治安等 政府機関等を標的としたサイバー攻撃の発生状況 警察, ワルシャワで発生した外国人暴行事件の容疑者を拘束 テロ容疑者の拘束 クラクフで同性愛者らがデモ行進 偽造身分証での密入国を試みたタジキスタン人の摘発 国境警備隊, FRONTEX主導のアルバニア支援作戦への参加を表明 密入国あっせん業者等の摘発	
経済 (義務的)企業別年金(PPK) 大気汚染対策 ユーロ導入に関するグラピンスキ中央銀行総裁の発言 2018年の労働許可証発行数 OECDによる経済見通し 4月の平均賃金 国家デジタル化計画(2019-2022)の改定 5G 関連動向 中央空港関連動向 道路建設の遅延 港湾整備に関する動向 スタートアップ支援システム 洋上風力関連動向 LNGに関する動向 ロシアパイプライン(石油輸入)に関する動向	
大使館からのお知らせ 長期滞在を目的にシェンゲン協定域内国に渡航する際の注意 欧州でのテロ等に対する注意喚起 ラマダン月に伴う注意喚起 「たびレジ」への登録のお願い ヴロツワフでの領事出張サービスに関する御案内 日本国内の不動産登記手続に要する署名証明について 国際機関への就職に関心がある皆様へ 大使館広報文化センター開館時間文化行事・大使館関連行事 読者からのお知らせ	

在ポーランド日本国大使館 ul. Szwoleżerów 8, 00-464 Warszawa Tel:+48 22 696 5000 http://www.pl.emb-japan.go.jp	
政 治	
内 政	

欧州連立による行進の実施【18日】

18日、欧州議会選挙での野党連合である欧州連立(KE)は、ワルシャワ市内にて「欧州におけるポーランド」をスローガンに行進を実施し、スヘティナ市民プラットフォーム(PO)党首をはじめとするKE所属の各党党首、トウスク欧州理事会議長、クファシニェフスキ元大統領、コモロフスキ元大統領等が参加した。スヘティナ党首は、欧州連立は常に憲法と法の支配と共にあり、EUにおける強いポーランドを支持している旨述べた。

モラヴィエツキ首相による新たな社会政策の発表【19日】

19日、モラヴィエツキ首相は、クラクフで開催された与党「法と正義」(PiS)の地方党大会にて、今後数

か月以内に、完全な独立生活の出来ない18歳以上の障害者を対象に、毎月約500ズロチの手当支給を目指すを発表した。

欧州議会選挙に関する最新の政党別支持率調査【23日】

23日付ジェチポスポリタ紙で発表された世論調査機関IBRiSによる欧州議会選挙での支持政党調査によると、与党「法と正義」(PiS)が支持率38.7%で首位を獲得した。第2位は欧州連立(KE)で、支持率35.0%であった。その他、第3位に「春」(支持率6.3%)、第4位に同盟(同6.0%)、第5位にクキス'15(同4.9%)と続いた。欧州議会選挙の投票は26日に実施される。

外交・安全保障

アンジェイチャク統合参謀長のV4参謀長会合出席【14-16日】

14-16日、アンジェイチャク統合参謀長は、スロバキアを訪問し、V4参謀長会合に出席した。同会合においては、EU戦闘群の活動においてV4国が如何に関与するか、潜在的な軍事協力の分野及びウクライナとV4国との軍事分野での協力を含む中・東欧にける安全保障について議論された。

キスカ・スロバキア大統領のポーランド来訪【16日】

16日、キスカ大統領は、(6月15日の)任期終了を前にした国外訪問の一環としてクラクフ近郊のヴィエリチカ岩塩坑を訪問し、ドゥダ・ポーランド大統領と会談を行った。キスカ大統領は、両国はツーリズムでも結びついており、スロバキアを訪問するポーランド人観光客の数は、チェコ人に次いで多いとした上で、両国を結ぶ交通インフラについては改善の余地があると述べた。

モラヴィエツキ首相、ベルギーを訪問【16日】

16日、モラヴィエツキ首相は、ブリュッセルのビジネス・サイエンス・ポーランド(BSP)の開所式に出席した。BSPは、企業に対し、EUにおける意志決定及び法的プロセスに関する助言等を行うための機関。

チャプトヴィチ外相、ヨルダンを訪問【18-19日】

18日、チャプトヴィチ外相は、ヨルダンを訪問し、サファディ外相と、シリア情勢、エネルギー、輸送、文

化・教育等の分野での協力発展の可能性について協議した。同訪問は、両国の外交関係樹立55周年を記念して行われ、両外相は、外交旅券所持者に対する査証免除に関する合意に署名した。

ギャラガー・バチカン外務長官のポーランド来訪【20日】

20日、ギャラガー・バチカン外務長官が、バチカンの外交関係回復100周年記念と関連してポーランドを訪問し、チャプトヴィチ外相とポーランドにおける最近の児童への性的虐待問題等に関して協議した。

チャプトヴィチ外相、ウクライナを訪問【20日】

20日、チャプトヴィチ外相は、ゼレンスキー・ウクライナ新大統領と、二国間協力、東方パートナーシップ及び三海域イニシアチブの発展等について協議した。他、退任するクリムキン外相にこれまでのポーランドとの協力について謝意を表明した。

ソロフ国家安全保障局長官のシチリア訪問【22日】

22日、ソロフ国家安全保障局長官は、シチリア所在のシゴネラ基地を訪問し、EUミッションSOPHIAにおけるポーランド派遣部隊を視察した。今回の訪問は、ドゥダ大統領による、同ミッションへの派遣延長の決定に伴うものであり、同長官は、ポーランドは今後も引き続き、地中海の安全保障に重要な役割を果たしていくと述べた。

政府機関等を標的としたサイバー攻撃の発生状況【14日】

公安庁(ABW)傘下のサイバー事件即応チーム(CSIRT GOV)が作成した報告書によると、2018年中にポーランド国内で確認されたサイバー攻撃の件数は6,236件で、前年比約400件増となった。おそれ事案を含めた2018年中のCSIRTへの報告総数は31,865件で、前年比約4,000件増であった。CSIRT GOVは、政府ドメインのサイバーセキュリティを担っており、報告の約7割はCSIRT GOVのシステムから収集されたもので、27%がその他のポーランド政府ネットワークからの報告、3%が独自調査によるものとされる。攻撃手法としては、マルウェアをEメールで送りつける等の標的型攻撃が年々増加しており2018年の報告件数は約2,448件で前年比約500件増となった。他方、不適切な機器の使用に起因したサイバー攻撃は、2016年以降減少が続いており、2018年の報告件数は1,138件、ポートスキャンに関する報告は636件で、前年比約400件減であった。

警察、ワルシャワで発生した外国人暴行事件の容疑者を拘束【17日】

警察は、2018年12月にワルシャワ市営バス521号線車内で発生したトルコ人暴行事件に関与したとして、ポーランド人男性を逮捕した。同事件は、バス車内でトルコ語を話していたトルコ人2人が、ワルシャワのサッカークラブチームのエンブレムが入った衣服を着用したポーランド人グループに人種差別的な暴言を浴びせられ、暴行を受けたもので、これまでに同事件に関与した疑いでポーランド人6人が拘束されている。

テロ容疑者の拘束【17日】

17日、当地の情報機関を統轄する特務機関調整大臣付のジャリン報道官は、公安庁(ABW)によって、ポーランド人イスラム教徒ミコワイ・B(Mikolaj B, 個人情報保護のため拘束後は姓は非公表)が拘束されたと述べた。同拘束は5月9日に行われたとされ、容疑者はワルシャワのイスラムコミュニティの人物で、ムハンマドというイスラム名を持ち、ABWの捜査に

よってイスラム教への攻撃の報復として公共の場でテロ攻撃を行う意思を表明していたことが判明したとされる。容疑者は容疑を否認しているが、3年から5年の自由剥奪が課せられる見込みで、検察の要求に基づき容疑者の身柄の3か月拘留が決定した。

クラクフで同性愛者らがデモ行進【18日】

18日、クラクフ市内中心部でLGBTなどの性的少数者の機会均等を求めるデモ行進が実施され、約3,000人(国営通信PAP発表)が参加した。2018年10月にルブリンで実施された同様のデモ行進の際は、デモに反発する右派系団体関係者と警備の警官隊の衝突等が発生したが、今時デモでは、大きなトラブルは発生しなかった。

偽造身分証での密入国を試みたタジキスタン人の摘発【22日】

国境警備隊は、ベルリン・ワルシャワ間での車内検札の際、偽造されたブルガリアの身分証を提示して密入国を計ったタジキスタン人を拘束した。容疑者は同身分証をポーランド国内でウクライナ人から170ユーロで購入したと供述している。

国境警備隊、FRONTEX主導のアルバニア支援作戦への参加を表明【22日】

国境警備隊は、2019年6月から、欧州域外国境管理庁(FRONTEX)によるアルバニアへの国境管理支援作戦に参加する旨発表した。同作戦は、EUとアルバニアの合意に基づいて実施されるもので、国境管理や国境を越えた犯罪への対処に関する支援を目的としている。

密入国あっせん業者等の摘発【23日】

国境警備隊は、ルベルスキエ県で、ポーランド・ウクライナ間のいわゆるグリーンボーダーを超えて密入国を試みたトルコ人3人及びトルコ人密入国あっせん業者2人を拘束した。同業者は、国境付近で密入国者を車で拾い、移動する計画だったとされる。現在、5人の国外退去に向けた法的手続きが進められている。

経 済

経済政策

(義務的)企業別年金(PPK)【18日】

(義務的)企業別年金(PPK)の運用を認められた最初の5機関のオファーがポータルサイト(MojePPK.plportal)に掲載された。PPKの運用機関はポーランド開発基金(PFR)が管理する登録簿

への掲載が要件となっている。今回掲載されたのはAegon PTE, Axa TFI, Esaliens TFI, PKO TFI及びPZU TFIの5機関で、他のPFR登録済機関については、必要書類が出揃っていないとされる。PFR総裁は、7月1日までにポータル上の掲載件数

を15～20件まで増やすことを期待していると述べた。

大気汚染対策【21日】

21日、政府広報センターは、閣僚評議会が大気汚染対策を加速させるための法案を採択したと発表した。法案は基準値を超えるPM2.5、PM10、NO₂、二酸化窒素、ベンゾピレン等の汚染物質を対象としている。法案は、大気汚染の環境基準評価を受けて地方政府及び地方議会が準備する環境対策プログラムの策定期限を3か月短縮する内容などを含んでいる。

ユーロ導入に関するグラピンスキ中央銀行総裁の発言【22日】

グラピンスキ中央銀行総裁は、誰が政権を握ろうとも、自らの任期中(2022年末まで)の欧州為替相場メカニズム(ERM II)への参加及びユーロ導入はないとの立場を示した。同総裁は、自国通貨の維持は金融政策の独立性を確保し、外部からの経済ショックを中和させることができるなど、ポーランド経済にとって大きな資産である等と述べた。

※ 前号の訂正

前号の「ドゥダ大統領、児童手当「500+」の第一子への拡大法案に署名」の記事で、「500+」の支給額に関し、一児童に年間500ズロチと記載しましたが、正しく月間500ズロチです。お詫びして訂正いたします。

マクロ経済動向・統計

2018年の労働許可証発行数【20日】

中央統計局(GUS)によれば、2018年に外国人向けに発行された労働許可証は32万8,800件で、対前年比40%増となった。大多数がウクライナ人向けで、70%以上を占めた。

OECDによる経済見通し【21日】

経済協力開発機構(OECD)は、最新の経済見通しにおいて、ポーランドの経済成長率見通しを2019年は4.2%、2020年は3.5%へと上方修正した(前回はそれぞれ4.0%、3.3%と予測)。報告書によると、欧州経済の減速及び貿易の伸び

の低迷等の影響により、ポーランドの経済成長は鈍化するとみられる。社会保障や減税措置が個人消費を押し上げる一方、賃金上昇がインフレを加速させると予想。また、ネガティブな要素の一つとして、外国人労働者の減少による労働力不足を上げている。

4月の平均賃金【21日】

中央統計局(GUS)によれば、4月の平均賃金は5,186.12ズロチで、対前年同期比7.1%増、対前月比0.4%増減となった。

ポーランド産業動向

国家デジタル化計画(2019-2022)の改定【16日】

デジタル省は、行政・公共部門への書類申請のデジタル化の促進を目的とする「行政機関のデジタル化に関する基本計画改定案」を公表した。5月30日まで意見募集が行われる。2018年の市民による同部門へのネットアクセスは35.5%だが、2022年には50%に増加すると試算されている。

5G関連動向【20日】

5Gの入札に関する最初の協議が5月14日に終了した。同協議には電機通信大手のOrange Polska、Play Communications及びT-Mobileの3社を含む9社が参加している。同協議の事務局を務める電子通信庁は、結果について6月初めに報告書をまとめるとしている。

中央空港関連動向【21日】

17日、中央空港建設特別目的会社の臨時総会

が開催され、株主によりヴィルド中央空港建設事業担当政府代表が同社監査委員長に選任された。なお、中央空港プロジェクトに関しては、今年、空港等の設計・建設・運営の経験を有する技術戦略アドバイザーが選定され、中央空港に関する交通予測やビジネスモデル等を含むマスタープランについて検討する予定となっている。

道路建設の遅延【21日】

ポーランド道路局(GDDKiA)は、先週納期に間に合わなかった道路工事事業者との契約を終了させた。同契約案件は7.6億ズロチ以上に相当する。なお、同局は、他の案件についても工事の遅れから契約を終了させるなどしており、道路建設が遅延している。

港湾整備に関する動向【22日】

グディニア海事事務所は、グダンスク湾ヴィストゥラ砂嘴(ロシア・カリニングラード近接)の整備に

係る入札に7社が参加・関心を示したと公表した。ポーランド・Budimex社、中国・中国水利水電建設集团公司、ベルギー・NV Besix社、トルコ企業コンソーシアムなどが参加した。全入札者は、建設開始からの投資期間補償(5年間)と建設期間短縮(8か月)の入札条件を応諾した。

スタートアップ支援システム【22日】

エミレヴィチ企業・技術大臣は、当地の3大経済会議の1つである「Impact 19」で、ポーランドは2017年に中東欧諸国でスタートアップ・インキュベーター用投資額が最高だったと述べた。クフイエチンスキ投資開発大臣は、ベンチャー向け投資機関のPFRベンチャーが国内外のVCファンドと30契約を締結したと述べた。

エネルギー・環境

洋上風力関連動向【16日】

ポーランドでは2025年の洋上風力発電の導入を目指しており、ポーランドの洋上エネルギー市場も1千億ズロチと見込まれている。ただし、関連部門は規則がない中での投資は危険だとして、風力発電に関する特別法の成立を待っている。

LNGに関する動向【22日】

国営ガス企業 PGNiG 社のウォズニアク社長は、2019年にロシア・ガスプロム社との関係が悪化する可能性を指摘した。また、同社長は、ヤマル社との2022年以降のガス供給契約延長やガス調達

価格に関する交渉など様々な困難を抱えているとも述べた。

ロシアパイプライン(石油輸入)に関する動向【22日】

ポーランドは、ロシアからパイプライン供給される低品質の石油に関し、調達価格を安価とすべく要請すると交渉スタンスに変化した。ロシアのコザック副首相は、スロバキア、ハンガリー、ウクライナと汚染物質の除去に係る技術的解決に向けた議論を進める一方、ポーランドとは価格を主軸とした交渉を迫られると述べた。

大使館からのお知らせ

長期滞在を目的にシェンゲン協定域内国に渡航する際の注意

最近、ドイツ以外のシェンゲン協定域内国に長期滞在を目的と申告した邦人が、経由地であるドイツでシェンゲン協定域内への入国審査を受ける際に入国管理当局から(1)最終滞在予定国の有効な滞在許可証、(2)ドイツ滞在法第4条のカテゴリーD査証(ナショナル・ビザ)、又は(3)同D査証に相当する滞在予定国の長期滞在査証の提示を求められ、これを所持していないために入国を拒否される事例が発生しております。

このため、現地に到着してからの滞在許可証取得を予定し、最初にドイツ入国を予定している場合には、注意が必要です。

ドイツ以外の国では同様の事例は発生していませんが、シェンゲン協定域内国での長期滞在を目的に渡航する場合には、滞在国及び経由国の入国審査、滞在許可制度の詳細につき、各国の政府観光局、我が国に存在する各国の大使館等に問い合わせるなどし、事前に確認するようにしてください。詳しくは下記リンク先を御覧ください。

http://www.anzen.mofa.go.jp/c_info/oshirase_schengen_2.html

(注):シェンゲン協定とは、シェンゲン協定加盟国の域外から同加盟国域内に入る場合、最初に入域する国において入国審査が行われ、その後のシェンゲン協定域内の移動においては原則として入国審査が行われないといった協定です。

○シェンゲン協定域内国(2019年5月現在):26か国

アイスランド、イタリア、エストニア、オーストリア、オランダ、ギリシア、スイス、スウェーデン、スペイン、スロバキア、スロベニア、チェコ、デンマーク、ドイツ、ノルウェー、ハンガリー、フィンランド、フランス、ベルギー、ポーランド、ポルトガル、マルタ、ラトビア、リトアニア、ルクセンブルク、リヒテンシュタイン

欧州でのテロ等に対する注意喚起

欧州では、「イラク・レバントのイスラム国」(ISIL)の台頭以降、一般市民等のソフトターゲットを標的としたテロが相次いで発生しており、今後も更なるテロの発生が懸念されます。

観光客やイベント等を標的とするテロに警戒する必要があることに加え、イベント等の警備のため手薄となった他の都市でのテロの実行も懸念されます。以上を踏まえ、以下のテロ対策をお願いします。

(1) 外務省が発出する海外安全情報及び現地報道等で最新の治安情勢等の関連情報の入手に努めるとともに、日頃から注意を怠らないようにする。

(2) 以下の場所がテロの標的となりやすいことを十分認識する。

観光施設、観光地周辺の道路、記念日・祝祭日等のイベント会場、レストラン、ホテル、ショッピングモール、スーパーマーケット、ナイトクラブ、映画館等人が多く集まる施設、教会・モスク等宗教関係施設、公共交通機関、政府関連施設(特に軍、警察、治安関係施設)等。

(3) 上記(2)の場所を訪れる際には、周囲の状況に注意を払い、不審な人物や状況を察知したら速やかにその場を離れる、できるだけ滞在時間を短くする等の注意に加え、その場の状況に応じた安全確保に十分注意を払う。

(4) 現地当局の指示があればそれに従う。特にテロに遭遇してしまった場合には、警察官等の指示をよく聞き冷静に行動するように努める。

(5) 不測の事態の発生を念頭に、訪問先の出入口や非常口、避難の際の経路、隠れられる場所等についてあらかじめ入念に確認する。

詳しくは下記リンク先を御覧ください。

<http://www.anzen.mofa.go.jp/>

ラマダン月に伴う注意喚起

5月6日(月)頃から6月7日(金)頃は、イスラム教のラマダン月及びラマダン明けの祭り(イード)に当たります。近年、ラマダン月及びその前後に世界中で多くのテロ事件が発生しており、観光名所やイベント会場等はテロの標的になる可能性があります。外務省海外安全ホームページ等で最新の治安情報を確認して安全確保に努めてください。

「たびレジ」への登録のお願い

3か月以上海外に滞在する方は在留届の提出を、3か月未満の場合は「たびレジ」への登録を必ず実施してください。渡航先の最新安全情報や、緊急時の大使館又は総領事館からの連絡を受け取ることができます。また、家族や友人、職場等に日程や渡航先での連絡先を伝えておくようにしてください。

下記リンク先から「たびレジ」に登録することができます。

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/>

パスポートダウンロード申請書の御案内

2017年1月4日から、パスポートダウンロード申請が開始されています。日本国外でパスポート申請を行う方は、御自宅などでこれらの申請書をダウンロードし、必要事項を入力・印刷することで、パスポートの申請書が作成できるようになります。詳しくは、下記リンク先を御覧ください。

<http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/passport/download/top.html>

ヴロツワフでの領事出張サービスに関する御案内

在ポーランド日本国大使館は、ヴロツワフ市において、在留邦人の皆様を対象に、旅券(パスポート)の申請または交付、各証明の申請、戸籍・国籍の届出、在外選挙人名簿登録の申請、在留届の受付等を行う領事出張サービスを実施します。同サービスの利用には予約が必要ですので、当館領事部ウェブサイトを御確認の上、事前の手続をお願いいたします。

会場及び実施日時は下記のとおりです。

会場: Mercure Wrocław Centrum, plac Dominikański 1, 50-159 Wrocław, Poland

実施日: 2019年6月1日(土曜日)

実施時間: 午前9時30分から午後12時15分まで、午後1時15分から午後4時まで

● 本件に関する問い合わせ先

在ポーランド日本国大使館 領事部

代表電話: +48-22-696-5005(月曜～金曜日 9:00-12:30 13:30-17:00)

閉館時緊急連絡先: +48-22-696-5000(当館代表番号から自動転送されます)

E-mail: cons@wr.mofa.go.jp

● 予約方法や必要書類に関するお知らせ

<https://www.pl.emb-japan.go.jp/konsulat/ryoujishutchou31wroclaw.pdf>

日本国内の不動産登記手続に要する署名証明について

本邦の登記所における不動産登記手続において、その登記申請のための委任状や利害関係人の同意書等に対し、海外に居住しているため印鑑証明書を提出できない在留邦人(日本国籍者)の方については、居住地を管轄する日本国大使館・総領事館等において発行する署名証明のほか、居住国(地)の公証人や判事(以下、公証人)が作成した署名証明でもよいこととされています。

なお、居住国(地)の公証人が作成する署名証明の書式は任意(外国語文でも可)ですが、その内容として、公証人の面前で貼付け書類(委任状等、登記手続関係書類)に当該人が署名(署名は日本文字又はローマ字の何れか、あるいはこれらを併記したもので可)したことが明記され、当該人の氏名、生年月日(西暦で可)及び有効な日本国旅券の番号、証明書の発行日・発行番号、公証人の官職・氏名・署名が記載されること、書類の貼付け部分に公証人による契印がなされることを確認してください。また、登記所に提出する際は、当該署名証明の記載内容の和訳(書式及び翻訳者は任意)を付す必要があります。

詳細につきましては、法務省ウェブサイトの「外国に居住しているため印鑑証明書を取得することができない場合の取扱いについて」(http://www.moj.go.jp/MINJI/minji05_00346.html)を御覧いただくか、当該不動産の所在地を管轄する登記所(法務局・地方法務局、またはそれらの支局・出張所)に直接御照会ください。

国際機関への就職に関心がある皆様へ

在ポーランド日本国大使館では、国際機関への就職に関心がある日本人の方を対象に、外務省国際機関人事センター作成の資料を配付しています。御希望の方は、大使館広報文化センターへお問い合わせください。

【お知らせ】大使館広報文化センター開館時間

月曜日 9:00 - 19:00 火曜～金曜日 9:00 - 17:00

当センターでは、日本関連行事や各種展示のほか、マンガコーナーを含む書籍の閲覧、本・CD・DVD等の貸出しを行っています。

イベント情報: <https://www.facebook.com/JapanEmb.Poland>

問合せ先: 在ポーランド日本大使館広報文化センター(電話: 22-584- 73 00 , E メール:

info-cul@wr.mofa.go.jp, 住所: Al. Ujazdowskie 51, Warszawa)

月曜日 9:00 - 19:00 火曜～金曜日 9:00 - 17:00

文化行事・大使館関連行事

【開催中】三人展「眼差しの先」 JAPANART展【5月9日(金)～6月2日(月)】

ワルシャワにて、日本の友人サロン主催による『三人展「眼差しの先」 JAPANART展』が開催中です。浜松市出身の3人アーティストによる作品(モダンアート・水彩画・書道)が展覧されています。

開催場所: ワルシャワ, スタラ・プロホフニア, ul. Bolesć 2

詳細: <http://scek.pl/2019/04/17/ahead-of-your-eyes-japanart/>

【予定】さくら合唱団とカンタタ合唱団による日ポ国交樹立100周年記念コンサート【5月24日(金)】

グロジスク・マゾヴィエツキにて、グロジスク・マゾヴィエツキ市文化センター主催による『さくら合唱団とカンタタ合唱団による日ポ国交樹立100周年記念コンサート』が開催されます。入場料は無料です。

開催場所: グロジスク・マゾヴィエツキ, Spółdzielcza 9

詳細: <https://www.centrumkultury.eu>

【予定】ゴスティン市体育広報会「虹」の空手の40周年記念【5月25日(土)】

ゴスティンにて、ゴスティン市体育広報会「虹」主催による『ゴスティン市体育広報会「虹」の空手の40周年記念』が開催されます。空手(松濤館)の稽古などが予定されています。入場料は無料です。

開催場所: ゴスティン, Hutnika 3

詳細: <https://www.facebook.com/events/543373862821468/>

【予定】日本の子供の日 日本式教育のススメ【5月26日(日)】

ワルシャワにて、ちびワル主催による『日本の子供の日 日本式教育のススメ』が開催されます。様々なワークショップ：そろばん、将棋、柔道、書道、合気道、公文式などが予定されています。入場料は無料です。

開催場所：ワルシャワ、第211小学校, Nowy Świat 21A

詳細：<https://www.facebook.com/events/715423375566724/>

【予定】第9回国際フェスティバル「劇場のメリーゴーラウンド」【5月26日(日)～6月2日(日)】

ウッチにて、ピノキオ劇場主催による『第9回国際フェスティバル「劇場のメリーゴーラウンド」』が開催されます。俳句ワークショップが予定されています。入場料は無料です。

開催場所：ウッチ、ピノキオ劇場, Kopernika 16

詳細：<https://www.teatrpinkio.pl>

【予定】ポズナンアートウィーク 2019【5月26日(日)～6月2日(日)】

ポズナンにて、ポズナン芸術大学主催による『ポズナンアートウィーク 2019』が開催されます。日本アーティストによる展覧会が予定されています。

開催場所：ポズナン、ポズナン芸術大学, Marcinkowskiego 29

詳細：<https://www.uap.edu.pl>

【予定】直筆。アーティストのシグニチャー。現代ポーランド美術における日本の伝統【6月1日(土)～23日(日)】

ワルシャワにて、マリア・グジェゴジェフスカ特殊教育大学美術教育コレギウム主催による『直筆。アーティストのシグニチャー。現代ポーランド美術における日本の伝統』が開催されます。日本とポーランドのアーティストによる展覧会などが予定されています。入場料は無料です。

開催場所：ワルシャワ, SARP, Foksal 2

詳細：<http://www.aps.edu.pl/>

【予定】日本ポーランド国交樹立100周年屋外パネル展【6月3日(月)～30日(日)】

ワジェンキ公園において、日本ポーランド国交樹立100周年屋外パネル展が開催されます。日本とポーランドの二国間の歴史や両国の交流に関するパネルが展示されます。入場料は無料です。

開催場所：ワルシャワ、ワジェンキ公園屋外ギャラリー

【予定】第22回トシェンサチ市・ポビエロヴォ市の国際ギターミュージックフェスティバル・コンクール【6月7日(金)～10日(月)】

トシェンサチ市・ポビエロヴォ市にて、トシェンサチ・ギター協会主催による『第22回トシェンサチ市・ポビエロヴォ市の国際ギターミュージックフェスティバル・コンクール』が開催されます。国際新堀芸術学院の寺田和之氏および吉田佳正氏によるコンサートが予定されています。

開催場所：トシェンサチ市・ポビエロヴォ市（西ポモージェ県）

詳細：<http://www.gitarowytrzesacz.pl/>

【予定】映画上映会：「MIKOSHI GUY」【6月10日(月) 17:30】

在ポーランド日本大使館広報文化センターにおいて、映画上映会「MIKOSHI GUY」が開催されます（日本語、英語字幕）。入場は無料です。

開催場所：在ポーランド日本大使館広報文化センター（電話：22 584 73 00，Eメール：info-cul@wr.mofa.go.jp）
住所：Al. Ujazdowskie 51 (4階), Warszawa)

詳細：<http://mikoshiguy.com/>

【予定】第19回全ポーランド子供伝統空手道選手権大会【6月14日(金)～15日(土)】

ヴロツワフにて、ヴロツワフ伝統空手クラブ「コブ」基金主催による『第19回全ポーランド子供伝統空手道選手権大会』が開催されます。

開催場所：ヴロツワフ, Wejherowska 34

詳細：<https://kobu.pl/>

【予定】第7回日本祭り「Matsuri - Piknik z Kulturą Japońską」【6月15日(土)11:30~19:00】

ポーランド商工会、日本人会、日本大使館主催による第7回「日本祭り」がワルシャワのスウジェフ文化センターで開催されます。様々なステージ演目、武道、着付け、書道、マンガ、生け花、けん玉等のワークショップ・展示など日本をまるごと体験できます。その他に、観光情報コーナーや企業展示、日本食の販売なども予定されています。入場料は無料です。

開催場所: ワルシャワ, Służewski Dom Kultury, ul. Jana Sebastiana Bacha 15

詳細:

フェイスブック <https://www.facebook.com/MatsuriPiknikJaponski>

ウェブサイト <http://www.pl.emb-japan.go.jp/matsuri.html>

【予定】デフィラド広場での蝶々婦人【6月15日(土)21:00】

ワルシャワにて、スタジオ劇場主催による『デフィラド広場での蝶々婦人』が開催されます。入場料は有料です。

開催場所: ワルシャワ, デフィラド広場

詳細: <http://madamabutterfly.pl/>

【予定】第25回ウッチバレエ会における東京バレエ団の公演【6月22日(土)~23日(日)】

ウッチにて、ウッチ大劇場主催による『第25回ウッチバレエ会』が開催されます。東京バレエ団による公演が予定されています。

開催場所: ウッチ, ウッチ大劇場, Plac Dąbrowskiego

詳細: <http://www.operalodz.com/index.php>

【予定】朝市「日本の週末」【6月22日(土)~23日(日)】

ワルシャワにて、朝市ポーランド主催による『朝市「日本の週末」』が開催されます。武道デモンストレーション、様々な子供向けのワークショップ(紙芝居、折り紙、着付け、漫画、剣玉など)や三味線コンサートが予定されています。入場は無料です。

開催場所: ワルシャワ市

5月22日(土) 9~16時 ジョリボシ区, al. Wojska Polskiego 4/ ul. Śmiała

5月23日(日) 9~16時 モコトフ区, skwer im. AK. Granat, ul. Puławska 113A

詳細: <http://targsnianiowy.pl/>

読者からのお知らせ

【予定】福井県在住のアーティスト松宮喜代勝さんの和紙展【5月19日(日)~24日(金), 6月4日(火)~9日(日)】

福井県在住のアーティスト松宮喜代勝さんが、ポーランドで和紙展を開催します。越前和紙と松宮さん作の越前和紙を使った作品が展示されます。

開催場所: クラクフ, マンガ博物館 5月19日(日)~24日(金)

ワルシャワ, アジアパシフィック博物館 6月4日(火)~9日(日)

松宮さんのウェブサイト <https://www.kiyokatsu.net/>

【予定】日本人会・日本人学校共催「令和元年度大運動会」【6月1日(土) 9:30~14:30】

今年もさわやかな夏空の下で恒例の日本人会・日本人学校共催「大運動会」が実施されます。今回は、日本・ポーランド国交樹立100周年を記念し、日本人会員のみならず大勢の方々に御参加いただけたらと存じます。参加御希望の方は、5月17日(金)までに、下記アドレスより(Google form)にアクセスいただき、御入力いただくか、または、ワルシャワ日本人学校(gakko@japiand.pl)までメールにてお申し込みください。

メールにてお申込みいただく場合は、[参加者氏名(お子様の場合は年齢も)・出身地・弁当の個数・御連絡先メールアドレス・日本人会入会の有無・駐車場利用の希望有無]について明記してください。

Google form アドレス: <https://forms.gle/hNcrwJ1hvgU5UjLt8>

開催場所: Jozef Pilsudski University of Physical Education in Warsaw(ワルシャワ体育大学), Marymoncka 34 00-968 Warsaw 45

※ 雨天の場合は本会場の体育館にて行います。体育館履きを御用意ください。

- ※ 障害物競走, 紅白綱引き, 紅白玉入れなど, どなたでも御参加いただける競技内容です。
- ※ 昨年とは違い, 子供と大人を分けて紅白チームを作り, 競い合います。富士山を基準として, 西(紅組)・東(白組)とする予定です。

本資料は, ポーランドの政治・社会情勢を中心に, 各種報道をとりまとめたものです。
報道をベースにしておりますので, 記載事項の信頼性については責任を負いかねます。
記載事項は在ポーランド日本国大使館の見解を示すものではなく, 特定の団体・個人の利益を代表するものではありません。

皆様からの情報提供をお待ちしています

大使館では, 読者の皆様に幅広くポーランドの情報をお伝えするため, 皆様からの情報をお待ちしています。社会・生活情報やお勧めのイベント, 困ったことなど, 皆様に伝えたいと思われる情報があれば, 下記のアドレスまで御連絡ください。(営利目的など, 内容によっては対応できかねる場合もありますので御了承ください。)

【お問い合わせ・配信登録】

本資料は, ポーランドに関心のある方であれば誰でも受け取ることができます。「新たに配信を受けたい」, 「送付先Eメールアドレスを変更したい」, 「配信を停止したい」等の依頼につきましては, 下記のEメールアドレスまで御連絡ください。大使館ウェブサイト(http://www.pl.emb-japan.go.jp/index_j.htm)も併せて御覧ください。

本資料に関する問い合わせ E メールアドレス (newsmail@wr.mofa.go.jp)